

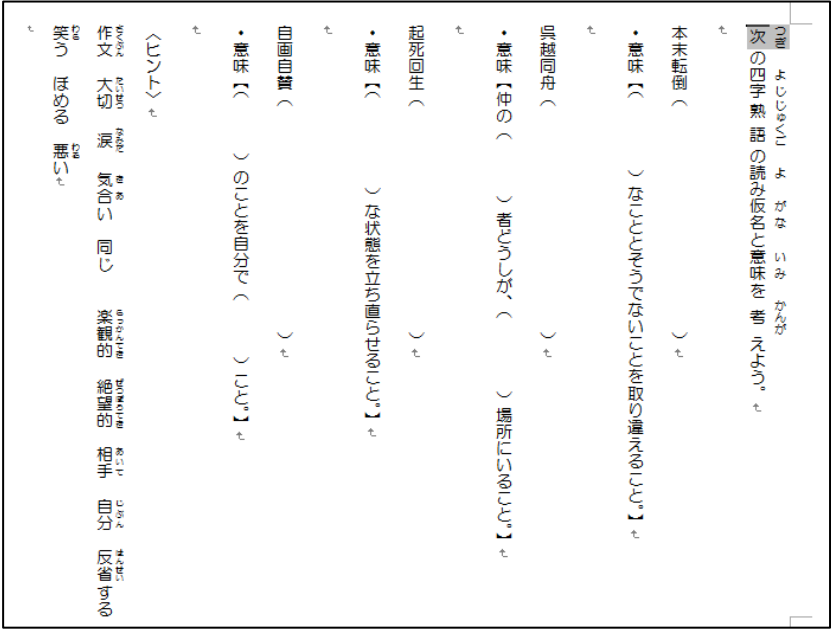


大項目	ことばの基礎
小項目	語彙
タイトル (教材名)	フラッシュカードで四字熟語を想像しよう！
目的 身につけてほしい力	①四字熟語の意味や具体的な使い方を映像から想像し、理解できる。 ②グループに分かれてプリントに意味を書き込み、発表する。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>本クラスは、「文字や文を読み、内容を想像する力を伸ばす」ことを目標として設定している。その練習段階として、本教材を用いて目で見てその言葉の意味を想像すること、その意味についてグループで話し合いをすることに取り組んでいる。</p> <p>工夫点としては、わかりにくく、馴染みにくい四字熟語を身近なものに感じるために、以下の3点を意識して授業を構成している。</p> <p>①フラッシュカードで意味を想像できるようにする。 ②教師劇と題して四字熟語ショートコントを動画で流し、意味が想像できるようにする。 ③グループ活動(話し合い)によりクラス全員が参加できるようにする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>前代未聞</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自画自賛</p> </div> </div>
使用方法 (提示の仕方)	<p>映像教材のため、モニターに表示して使用する。</p> <p>・ワークシート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> <p>①四字熟語の読みを考える。 ②ヒントを手がかりに意味を確認する。</p>
その他	

